

「困った時助け合うのは昔からあたりまえ」
山の清水を断水家庭に配る人



一般財団法人 日本退職公務員連盟
〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3
☎03(3822)1216 FAX03(3824)7779
https://nikkoren.net/
E-mail: yushima@nikkoren.info
3月号 毎月25日発行

悼 前日本退職公務員連盟 津島雄二会長
「世界が目にする超高齢社会のモデルを！」心に留めて

昨年10月25日に日本退職公務員連盟・津島雄二前会長が亡くなられた。



津島雄二前会長(左)と津島重二前会長(右)が亡くなられた。

いつも通り、日々の生活の中で眠るよう意識を失われた大往生であった。享年93と。享年93であった。昭和28年(1953年)大蔵省に入省、アメリカに留学、昭和38年(1963年)在フランス日本大使館に勤務された。日本では二度にわたって厚生大臣を務められ、外国語が堪能なこともあって、フランス大使館職員との打ち合わせ等ではフランス語のやりとりで、同席した厚生省の職員が話し合いの内容を後で大臣に尋ねる場面があったとも聞く。

平成25年4月から令和4年までの10年間、会長として高い識見と行動力、政治の世界で笑顔を絶やさぬ信望厚いお人柄で日公連を導いていただいた。10年間の津島会長の「世界が目にする『活力ある超高齢社会の構築』を主張され、「退職後にも公務員であった矜持を忘れず、社会保障制度の存続と地域社会の再生に取り組んでほしい」と主張された。

「政治・行政と日公連との関係づくりに尽力され、21世紀型の社会保障制度の構築を掲げて組織の活動を方向付けられた。各退公連の努力もあって、政治に届いて制度化された事項が数多くある。○既裁定者への職域加算部分の継続給付 ○新規裁定者への「年金払い退職給付制度」の新設 ○平成21年以降、日公連が主張し続けてきた「公務員の定年延長など」(世界が目にする「活力ある超高齢社会の構築」)を主張され、「退職後にも公務員であった矜持を忘れず、社会保障制度の存続と地域社会の再生に取り組んでほしい」と主張された。

この津島会長の意を受けて誕生したのが、われらの信条の精神を汲む「人生100年時代からの要請」である。会員の「健康寿命の延伸と納得の人生の集大成」は、時代が移り変わっても、変わらぬ人の生き方の指標であり、続けるであろう。さらに、子育て支援の施策に取り組みされた経験をお持ちの会長は、「子供の声が届かぬ社会は滅びる社会である」「最近、若者に進取の気性が乏しくなつた」と言われた。活力のある超高齢社会の構築は、「世界が目にする『活力ある超高齢社会の構築』」を主張され、「退職後にも公務員であった矜持を忘れず、社会保障制度の存続と地域社会の再生に取り組んでほしい」と主張された。

「老ひてもなほ『可能性の狩人』となりて生きむと密かに思ひぬ」 岐阜県連 木村康男 本紙「心豊かに」への投稿歌である。身体機能の低下を自覚しながら、「それでも」と自分に問いかける歌である。「仲間と一緒に休耕田の草刈り、里山の倒木の処理、竹藪の整理をして竹炭にして販売した。自然の生態系や里山を守ることが大変ではあるが、地域の役に立つて楽しい仕事である」と、千葉県連の井上隆夫さんは言われる。最近の新聞記事の中で「自分を見捨てない」という言葉に出会った。若者にも高齢者にも共通して味わえる希望の言葉でもある。日公連には「人財産」が底知れず潜在する。多彩な能力、様々な色彩を放つ潜在力がある。この経験と知識と技術を埋もれたままにして、光を当ててくれないのだろうか。「人生は一度しかない」ことを人は忘れない。先の木村氏の歌はその真実を踏まえて、残る自分の役割に道を求める歌でもある。



新年金専門員着任



本連盟理事・年金専門員を長年務めた鈴木日出男氏が体調を崩して、昨年12月退任いたしました。

後任に、眞柴博司氏が年金専門員として本年2月着任いたしました。厚労省年金局に約10年、社会保険庁に20年近く務めた後、全国社会保険共済協会会長等を歴任した社会保険制度に関する専門家で

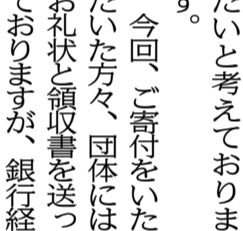
一時中断していた年金相談も3月から再開しています。退公連新聞掲載「心の悩み相談」と同日に電話でご相談を受け付けます。

退公連新聞は大勢の会員の方々に、多くの団体から多額の寄付金をいただきました。令和6年1月19日現在、25団体から浄財をいただきました。個人と受領しております。前任者と同様に会員の皆様のご理解とご協力を賜って、日公連は社会保障対策委員会と眞柴専門員を中心に今後も望ましい制度改革に積極的に取り組んでまいります。

退公連新聞への「芳志集まる」

退公連新聞は大勢の会員の方々に、多くの団体から多額の寄付金をいただきました。令和6年1月19日現在、25団体から浄財をいただきました。個人と受領しております。前任者と同様に会員の皆様のご理解とご協力を賜って、日公連は社会保障対策委員会と眞柴専門員を中心に今後も望ましい制度改革に積極的に取り組んでまいります。特に、個人を対象にしては寄付金は集まらないだろうと提案さ

義援金の募金始まる



今年元旦に発生した能登半島地震は、震度7強の揺れを観測し甚大な被害が生じ、その状況については、マスコミ等で連日詳しく報道されております。この浄財で、新聞の記事に幅と厚みを加

え、会員の方々の日常生活に役立つ新聞にしたいと考えております。今回、ご寄付をいただいた方々、団体にはお礼状と領収書を送っておりますが、銀行経由の場合、手を尽くしてご住所を探しました。カタカナ表記のよう

能登半島地震災害

今年元旦に発生した能登半島地震は、震度7強の揺れを観測し甚大な被害が生じ、その状況については、マスコミ等で連日詳しく報道されております。この浄財で、新聞の記事に幅と厚みを加え、会員の方々の日常生活に役立つ新聞にしたいと考えております。今回、ご寄付をいただいた方々、団体にはお礼状と領収書を送っておりますが、銀行経由の場合、手を尽くしてご住所を探しました。カタカナ表記のよう

退公連ノート

「老ひてもなほ『可能性の狩人』となりて生きむと密かに思ひぬ」 岐阜県連 木村康男 本紙「心豊かに」への投稿歌である。身体機能の低下を自覚しながら、「それでも」と自分に問いかける歌である。「仲間と一緒に休耕田の草刈り、里山の倒木の処理、竹藪の整理をして竹炭にして販売した。自然の生態系や里山を守ることが大変ではあるが、地域の役に立つて楽しい仕事である」と、千葉県連の井上隆夫さんは言われる。最近の新聞記事の中で「自分を見捨てない」という言葉に出会った。若者にも高齢者にも共通して味わえる希望の言葉でもある。日公連には「人財産」が底知れず潜在する。多彩な能力、様々な色彩を放つ潜在力がある。この経験と知識と技術を埋もれたままにして、光を当ててくれないのだろうか。「人生は一度しかない」ことを人は忘れない。先の木村氏の歌はその真実を踏まえて、残る自分の役割に道を求める歌でもある。

安心の定期コース
3か月ごと発送
4,420円 x3個 (税込4,773.6円)
送料別 送料14,320円(税込)
1回限りでもOK
15%引き&送料無料

ご注文の際は「退職公務員新聞」の「金香一蘆」とお伝えください。
0120-83-1212
朝8時～夜6時/年中無休(年末年始を除く)
FAX 0120-84-2020

階段。トントン!! 足腰。ピンピン!!
震災に見舞われて避難生活を送っていました。避難所の体育館はとても寒く、骨の髄までしんしんと冷え、ついにヒザがズキンツキときました。1週間ほど、いつもならソロソロリと床に足を付けるのですが、スツと滑らかに立ち上がる事ができませんでした。毎日飲み続けていると、ヒザの違和感があったことを忘れていたくらいに自然と階段を上がっていたのです。今では、散歩をしたいたいと思えるまでに足取りが軽くなり、毎日1時間以上歩いてもヘッチャラになりました。



いきいき退公連

絆を深め、健康長寿を目指して 魅力ある事業を展開し、会員相互の親睦を図る

埼玉県連は、「次世代への架け橋」絆を深め心をつなぐ退公連」を旗印として、組織力向上と社会貢献を軸に 14支部が活動している。秩父支部は過疎が進む地域ではあるが、県内第三位の会員数 130名を有し、互いの絆を深めつつ多彩な事業を展開している。

秩父支部でも高齢化は避けられないが、魅力ある事業を工夫しながら集う喜びを味わい、健康の有り難さを実感しつつ、活動の輪を広げよう努めている。主な活動を紹介します。

楽しく歩こう
秩父ミュージアムパークを会場に、会員の中から指導者を招聘してストレッチとウォーキングを実施。運動前の講話も健康の維持増進に大いに役立っている。会員が気軽に

賞、栗田美術館、神代植物公園、豊洲市場等々。ハイキングは、玉原高原、河口湖、高尾山、西沢渓谷等。

秩父礼所巡り
女性部主催。34ヶ所の秩父観音霊場は日本

親睦旅行(栗田美術館)
隔年で実施。旅行は善光寺とリンゴ狩り、大相撲観戦や演劇鑑賞、栗田美術館、神代植物公園、豊洲市場等々。ハイキングは、玉原高原、河口湖、高尾山、西沢渓谷等。



親睦旅行(栗田美術館)



秩父礼所巡り(野坂寺)

埼玉県連の巻

徴等について詳しく説明を受けながら毎年五ヶ寺ずつ参拝し、研修の機会としている。

ゴルフを楽しむ会
「スコアより、楽しく和気藹々と」をモットーに、毎年、ゴルフ大会を実施している。今年度は穏やかな好天に恵まれ、参加者も終始笑顔でプレーに熱中。喜びに溢れていた。こうした事業の様子もこうした事業の様子も

「退公連ちび」に掲
載し、共に活動する意義や楽しさを積極的に発信することで、会員の参加意欲向上を図っている。今後も社会貢献活動の幅を広げるなど、事業内容の改善にも努めていきたい。

編集子の通勤途中に
保育園があります。「おはよう」の声かけに最初は怪訝な顔をしていましたが園児も2、3回続けるとニコッとします。もうしめたもの。前夜

事務局短信

秩父支部でも高齢化は避けられないが、魅力ある事業を工夫しながら集う喜びを味わい、健康の有り難さを実感しつつ、活動の輪を広げよう努めている。主な活動を紹介します。

秩父支部でも高齢化は避けられないが、魅力ある事業を工夫しながら集う喜びを味わい、健康の有り難さを実感しつつ、活動の輪を広げよう努めている。主な活動を紹介します。

会員の広場

世代を超えて人々を繋ぐ

今帰仁支部は沖縄県北見ることができる。さて、本支部は10年前に合わせに本部町には、解散に至ったが、数名で再発足することになった。本支部においても会員の高齢化や新会員の入会者減少が大きな課題である。支部役員

今帰仁支部は沖縄県北見ることができる。さて、本支部は10年前に合わせに本部町には、解散に至ったが、数名で再発足することになった。本支部においても会員の高齢化や新会員の入会者減少が大きな課題である。支部役員

今帰仁支部は沖縄県北見ることができる。さて、本支部は10年前に合わせに本部町には、解散に至ったが、数名で再発足することになった。本支部においても会員の高齢化や新会員の入会者減少が大きな課題である。支部役員

今帰仁支部は沖縄県北見ることができる。さて、本支部は10年前に合わせに本部町には、解散に至ったが、数名で再発足することになった。本支部においても会員の高齢化や新会員の入会者減少が大きな課題である。支部役員



首里城再建支援のための県民募金を



北山高校駅伝部への支援金を

今後地域社会への奉仕活動や小・中・高校への支援活動等、会員が積極的に参加する活動を行い、広報活動を通して新入会員増を促進していきたい。支部長として組織の明るい未来を描く。

私のひとこと

茨城県に「酒沼」という汽水湖がある。生簀に触れ、感動溢れびかけに参加してみたい。この度の郵便料金大幅値上げに頭を痛めておられる会員の皆様の強力な情報伝達手段になる予感がする。

情報伝達手段 変化の予感

茨城県退職公務員連盟会長 鯨岡 武
郵便料金大幅値上げに頭を痛めておられる会員の皆様の強力な情報伝達手段になる予感がする。

山陰にひっそり廻る水車あり あたかも山の鼓動の如くに 岐阜県 木村康男
白々と夜を日につぎ雪降る日 手紙綴らむ遠き人へと 岐阜県 永田幸徳
あまがえるかたつむりいたわが庭の親父が植えしみかんの木芽 吹く 愛知県 藤岡安美
大寒の冷たき雨のそぼ降るや 紅梅咲き初む春隣なり 愛知県 横井真人
何事も夢中で駆けし来し方の名も無き草よ卒寿の近し 岡山県 池田朱実
窓叩く余寒の雨や看取る日々 佐賀県 平尾志摩子

短歌

縦大樹これ見よがしと雪被り 山形県 上野直樹
寒卵さげ病弱の友見舞う 岐阜県 石田喜造
保育士が三歳児抱っこ鬼やらい 岐阜県 高橋良明
風花や園児朗らかに追ひかけて 山口県 栗屋邦夫
川柳 愛知県 小笠原幸男
一 張羅着たら愛犬キヨトンとし 和歌山県 三宅 保
雨戸開け木々にはおほよう深呼吸 愛知県 山崎延次
ありがと云って言われていい笑顔 茨城県 櫻井康雄
へそくりの使途不問にと頭下げ 愛知県 小笠原幸男
シャワーヘッド孫が来ると高い位置 長野県 北沢豊治

心豊かに

心豊かに

心豊かに

退職公務員会員様向け団体傷害保険は、一般で傷害保険にご加入されるよりお得です。既に多くの会員様にご利用いただいております。

団体傷害保険のご案内
団体総合生活補償保険(標準型)
申込期間: 2024年1月4日~2024年5月31日
保険期間: 2024年7月1日午後4時~2025年7月1日午後4時
お申込みは下記のフリーダイヤルにご連絡ください
0120-216-226
(代理店・扱者) 三井住友トラスト・ライフパートナーズ株式会社
(引受保険会社) 三井住友海上火災保険株式会社
東京 東京都千代田区神田錦町3-11-1
FAX: 03-3233-6754
TEL: 03-3259-6631

基本補償金額	保険料 (年間保険料)
●入院中の手術: 30,000円 ●入院中以外の手術: 15,000円 ●ケガで入院: 3,000円(1日あたり) ●ケガで通院: 1,500円(1日あたり) ●ケガで死亡: 300万円 ●ケガによる後遺障害: 12万円~300万円	Aプラン本人型 (職種級別A) 12,240円 (1年間) Bプラン夫婦型 (職種級別A) 22,650円 (1年間)

この保険は、こんな時に役に立ちます	
補償金額	保険料 (年間保険料)
日常生活の損害	1億円限度 1,540円
携行品の損害	本人型 2,030円
	夫婦型 2,420円

こちらは「団体総合生活補償保険」の概要をご説明したものです。詳細は「団体傷害保険のご案内」パンフレットをご覧ください。